

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10, 19	ご家族の方との信頼関係を築き、協力し、共に本人を支え合う関係になるために、毎月、利用者の暮らしぶりや写真を入れたお便りを送付したり、運営推進会議でご意見をいただいている他、来荘時はお声をかけたり、状態に変化があった時にはその都度連絡して、日々の状況を共有したいと取り組んでいるが、遠く離れて住まわれているご家族の方は、頻回に来荘することが無理なため、情報が一方通行になりがちである。	ホームに来荘することが困難なご家族とも、一方通行の情報提供にしておくことがないようにし、ご家族が困っている事、不安な事、求めている事をよく聞き、利用者の生活を共に支え合う関係として、信頼関係が構築できる。	①新しく入居された方のご家族で、1ヶ月間来荘されなかった場合は、電話し、情報交換に努める。 ②3ヶ月間、ご家族の来荘がない場合は、電話し、情報交換に努める。	3か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。